

# 第39回全国障害者技能競技大会

## 技能デモンストレーション <201> 理容

### 1 デモンストレーション内容

理容師実技試験（国家試験）課題に準じ、カットティング技術及び整髪技術を用いて『ミディアム分髪スタイル』を完成させる。

### 2 デモンストレーション時間

カットティング：25分（基礎刈・仕上げ刈20分＋セニングカット5分）

整髪：5分

### 3 完成品

所定の時間内に、モデルウィッグに対し『ミディアム分髪スタイル』を完成させる。

### 4 技術の条件

#### (1) カットティング

- ・基礎刈・仕上げ刈及びセニングカットによること。
- ・後頭髪際から1cm以上、刃の長さ2mmのクリッパーで左右対称に刈ること。
- ・基礎刈・仕上げ刈を行い、頭髪は頭部全体で2cm以上刈ること。
- ・接合部以上の長髪部位にセニングシザーズを用いてセニングカットを行い、自然な仕上がりのようになるように毛量を調整すること。

#### (2) 整髪

- ・左サイドに7対3のパートラインを入れ、分髪すること。
- ・整髪料を使用し、ソフトに仕上げること。

### 5 作業手順

#### (1) カットティング

以下の手順で作業する。

#### ・基礎刈

原則として、以下の部位の順に基礎刈を行う。

- ①後頭下部(クリッパーワーク → 連続刈 → クリッパーラインのぼかし) ⇒ ②後頭部 ⇒  
③左側頭部 ⇒ ④左髪際部 ⇒ ⑤右側頭部 ⇒ ⑥右髪際部 ⇒ ⑦天頂部

・仕上げ刈

原則として、以下の部位の順に仕上げ刈を行う。

①後頭部 ⇒ ②右側頭部 ⇒ ③左側頭部

・セニングカット

原則として、以下の部位の順にセニングカットを行う。

①天頂部 ⇒ ②右側頭部 ⇒ ③後頭部 ⇒ ④左側頭部

(2) 整 髪

以下の手順で作業する。

①分髪 ⇒ ②前頭部のブラッシング ⇒ ③側頭部のブラッシング

6 会場に準備してあるもの (主なもの)

No.	名 称	仕 様
1	作業台	W1800×D450×H700 (内高 640)程度
2	丸椅子	ガス式高さ調節機能付(コマ有)
3	モデルウイッグ	
4	モデルウイッグ用取付金具	上記モデルウイッグ及び作業台に対応するもの
5	スプレーヤー	プラスチック製
6	器具皿	プラスチック製又は金属製、20cm×15cm 程度
7	フェイスルタオル	
8	マスク	市販品、大判
9	ティッシュペーパー	箱タイプ

7 デモンストレーター (参加者) が持参する用具等 (主なもの)

No.	名 称	No.	名 称
1	エレクトリッククリッパー	6	カッティングブラシ
2	カッティングシザーズ	7	毛払いブラシ
3	セニングシザーズ	8	セット用ブラシ
4	セットコーム	9	整髪料(固形ヘアワックス等)
5	カッティングコーム	10	作業着

<作業のポイント>

- ・順序よく手際よく作業し、時間内に作業が完了しているか。
- ・用途に応じた用具を適切に使い分け、的確な技法とともに操れているか。
- ・清潔感のあるスタイルに仕上がっているか。
- ・全体のバランスは適切であるか。
- ・用具の管理と使用方法を理解し、衛生的に作業がなされているか。

----- 作業イメージ -----

《作業前》



《 カットイング 》

○基礎刈



○仕上げ刈



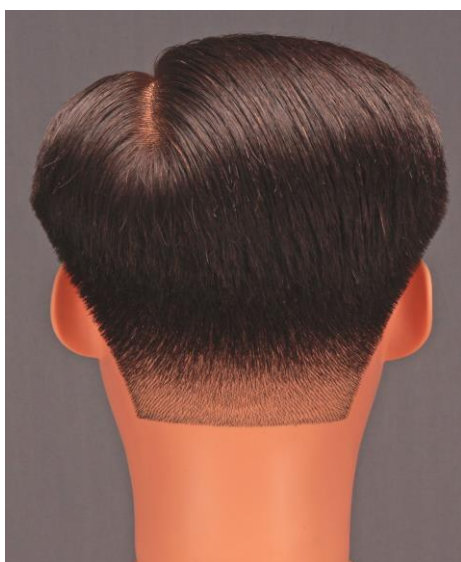
○セニングカット



《 整 髪 》



《 作業後（完成）》



-----  
使用する主な用具



~~~~~  
参考：「理容師実技試験課題『技術の解説』（公益財団法人 理容師美容師試験研修センター）